

ロストロポーヴィチ国際チェロコンクール第2位
ケルン放送(WDR)交響楽団の首席チェロ奏者

オーレン・シェヴリン チェロリサイタル

Oren Shevlin Cello Recital

シューマン:民謡風の5つの小品 op.102
ブラームス:チェロソナタ 第1番 ホ短調 Op.38
グリーグ:チェロソナタ イ短調 Op.36
ピアソラ:ル・グラン・タンゴ



Piano

芦川 真理子
Mariko Ashikawa

2020年7月11日(土) 18:00開演 17:30開場 [指定席]
一般4,000円 学生2,400円 チャリティシート 4,400円 ハーフ60 2,400円

チケットのお求めは
4月12日(日)
10時より販売開始
発売初日はお電話受付のみ

宗次ホールチケットセンター TEL:052 (265) 1718

「学生」「ハーフ60」「チャリティシート」のチケットは、宗次ホールチケットセンターのみで取扱いとなります。
「学生券」=小学生以上25才以下の学生が対象。「ハーフ60」=後半のみの当日券。事前予約受付不可。

●チケットぴあ TEL:0570 (02) 9999 [Pコード:183-691]
●名鉄ホールチケットセンター TEL:052 (561) 7755

くらしの中にクラシック
宗次ホール
Munetsugu Hall

営業時間:10:00~16:00

※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業

※やむをえず、曲目などに変更がある場合がございます。あらかじめご了承ください。 ※未就学児のご入場は、ご遠慮ください。

非常に高い技術を持ち、それが洗練されたスタイルや、深い音楽性情緒面の一貫した誠実さ、そして知的厳粛さと調和している芸術家

(The Strad 誌)



オーレン・シェヴリン Oren Shevlin, Cello

1969年イングランドのオールダム生まれ。チータム音楽学校と王立ノーザン音楽大学(マンチェスター)でラファエル・ゾマー、ボリス・ペルガメンシコフ、フランス・ヘルメルソンらに師事。ロンドンのギルドホール音楽学校、及びケルン音楽大学を、共に最優秀で修了。1996年にヘルシンキのパオロ国際チェロ・コンクールで第2位を、また2001年のロストロポーヴィチ・チェロ・コンクールでは第2位グランプリを獲得。

1998年以來ソロチェリストを務めるケルンWDR交響楽団(ケルン放送交響楽団)と幾度となくソロ演奏を行うほか、ソリストとしてフィンランド放送交響楽団、ギェルツェニヒ管弦楽団、新モスクワ・フィルハーモニー管弦楽団、ヘルシンキ・フィルハーモニー管弦楽団、ケルン室内管弦楽団、ドイツ室内アカデミー、ポーランド室内管弦楽団、パリ管弦楽団、フランス国立管弦楽団などと共演してきた。ナクソスからヨーゼフ・ハイドンの作品をリリースしている。またロンドンのウィグモア・ホールでも演奏を重ねてきた。

ソリストとしては、サー・アンドレ・プレヴィン、ミハイル・ユロフスキ、エリアフ・インバル、ペーター・ルンデル、ユッカ=ペッカ・サラステ、クリストフ・エッセンバッハ、エミリーオ・ポマーリコ、ローター・ツァグロゼク、オリヴァー・クヌッセンといった多くの指揮者たちと共演している。ミヒャエル・ザンデルリンク指揮でエルスベス・モーザーと共にソフィア・グバイドゥーリナの《七つの作品》を演奏したのは昨シーズンのハイライトに数えられる。

室内楽では、自身が率いるピアノ・トリオ、シェヴリン・トリオでの活動に加え、これまでにピンカス・ズーカーマン、ファジル・サイ、ルノー・カピュソン、ヴォルフガング・クリスト、クリスティアン・ゲルハーヘル、オーリン・クアルテットといった演奏家たちと共演してきた。デュオのパートナーである芦川真理子と組んで、ミュンヘン国際音楽コンクールのチェロ・ピアノ・デュオ部門で入賞している。

2011/2012シーズンで特筆すべきは指揮者エミリーオ・ポマーリコとの共演で、ルイージ・ダッラピッコラ作《ディアロギ》をその指揮で録音している。2013年にはくヴィッテン音楽祭(ドイツ)に出演し、またハインツ・ホリガー指揮でCD録音したシューマンのチェロ協奏曲は高く評価されている。2014年にはフランコ・ドナトーニのチェロ独奏作品をエディツィオン・ツァイトクラング(レーベル)からリリースした。2015/2016シーズンにはティアンワ・ヤン、ニコラス・リマーとピアノ・トリオで共演の予定。また2017年にはく新しい室内楽のためのヴィッテン音楽祭で、マルコ・ストロツパ作曲のチェロと室内オーケストラのための協奏曲の世界初演を手掛ける。

シェヴリンは、室内楽のコンサートシリーズであるくケルンのための室内楽の創立メンバーの一人。使用楽器はマッテオ・ゴフリラー 1730年製と、希少なジョン・フレデリック・ロット1850年製。2019年よりヴェルツブルク音楽大学教授を兼務している。



芦川 真理子 Mariko Ashikawa, Piano

6歳半よりピアノを岡本滋子氏に師事。ピティナヤングピアニストコンペティション、北日本ピアノコンクールで入賞。

東京都立芸術高校を経て、東京藝術大学音楽学部器楽科ピアノ専攻に入学。揚麗貞、米元えり、梅谷進、安川加寿子、国府弘子(ジャズピアノ)の各氏に師事。

芸大在学中よりテレビ、ラジオ出演、アンサンブルなどで全国各地演奏活動。同大学卒業後、ドイツのケルン国立音楽大学に留学。パヴェル=ギリロフ氏に師事。ディプロマ取得。国家演奏家試験合格。ヴァッパータールピアノコンクール(1991)で入賞。チャイコフスキー国際コンクール(1994)にて最優秀伴奏者賞を受賞。

現在はケルン国立音大で非常勤講師を務めるかたわら、ドルトムンダー・クラヴィアデュオとして、またチェリストオーレン=シェヴリンとのデュオ活動、各地音楽フェスティバルでの演奏、オーバーベルギッシュクライスシンフォニーオーケストラグンマースバッハ管弦楽団などオーケストラとの協演、CD録音、国営ラジオ放送に出演など、ヨーロッパを中心に活動している。

宗次ホールの情報はこちら!

当日券情報 などつぶやいています!

twitter



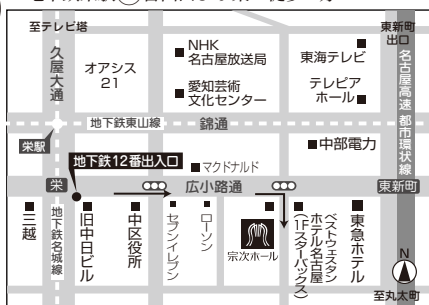
<https://twitter.com/munetsuguhall>



他にも各SNSにて情報発信中!

フォロー
お待ちしております
あります

交通アクセス
地下鉄栄駅⑫番出口より東へ徒歩4分



くらしの中にクラシック

宗次ホール
Munetsugu Hall

名古屋市中区栄4-5-14 〒460-0008
TEL:052(265)1715 FAX:052(265)1716
E-mail info@munetsuguhall.com
URL www.munetsuguhall.com

宗次ホールチケットセンター
営業時間:10:00~16:00
※13:45以降に開演の公演がある場合は18:00まで営業